

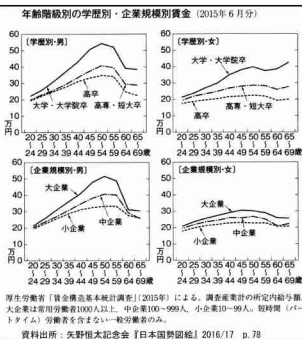
なんでやねん

同じように働いても 賃金(給料)に格差がある

賃金の格差の要因は 性別・学歴だけでは

右の4つのグラフは、2015年に厚生労働省が行った「賃金構造基本統計調査」に基づくものである。それによれば労働者が働いて企業からもらう給料(賃金)には、学歴や男女の性別による格差がある。しかし、それ以上に勤める企業の規模によって大きな差がある。

ちなみに、労働政策研究・研修機構の調査によれば企業規模別に年間の賃金の格差をみると、どの学歴とも、1000人以上規模(大企業)の賃金が最も高い。



学歴で 生涯賃金は どれくらいの差があるんだろう

学校を卒業した後、定年の60歳まで働いて得る給料(賃金)を生涯賃金という。

2013年度の統計を

見ると、フルタイム

の正社員を続けた60

歳までの人の生涯賃

金(退職金を含めない)

は、男性は中学

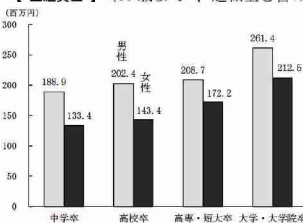
卒1億9千万円、高校

卒2億円、高専・短

大卒2億1千万円、大

学・大学院卒2億6千万円。女性は中学卒1億3千万円、高校卒1億4千万円、高専・短大卒1億7千万円、大学・大学院卒2億1千万円となっている(グラフ「生涯賃金」参照)。

【生涯賃金】(60歳まで^注、退職金を含めない、2013年)



資料出所：独立行政法人 労働政策研究・研修機構「ユースフル労働統計2015」p. 284

勤める企業の規模で、生涯賃金に大きな差(格差)が出る

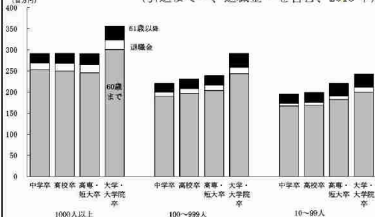
企業の規模が大きくなるほど生涯賃金は多くなる。男性を例にとって考えてみよう。

例えば、大学・大学院卒の場合で見た場合、企業規模1,000人以上の大企業では3億円にまで達するのに対し、企業規模が10～99人の中小企業では2億円と1億円の開きがみられる。

60歳になったときに定年をむかえ退職金ももらい、その後も、平均的な非正社員で働き続けた場合の生涯賃金をみると、平均では、中学卒で2億2千万円、高校卒で2億4千万円、大学・大学院卒では3億1千万円となる。これを企業規模別にみると、大学・大学院卒の場合でも、10～99人の中小企業では2億4千万円であるのに対し、1,000人以上の大企業では3億6千万円と、規模間でかなりの差がある。生涯賃金では、大企業で働く中学卒の方が、中小企業で働く大学卒よりも1億円近くも多いという結果になっている。

【企業規模別 男性の生涯賃金】

(引退まで^{注1}、退職金^{注2}を含む、2013年)



資料：厚生労働省「賃金構造基本統計調査」、「就労条件総合調査」

注2：退職金の額は男女計のものである。

資料出所：独立行政法人 労働政策研究・研修機構『ユースフル労働統計2015』p.285

規模の大きさで、企業の上げる年間利益にも差(格差)がある

企業の規模で、労働者の賃金格差が起きている。それは、どこから生まれるのだろうか。たとえば、企業が得る利潤は、大企業も中小企業も同じなのだろうか。

資本金3億円未満の会社は中小企業で(サービス業や小売業では5000万円以下)、日本の産業界の全企業数の約99%を占める。

ところで、2014年度の資本金10億円までの企業の経常利益を見ると合計27兆1657億円である。それに対して、資本金10億円以上の大企業(1%もない)が37兆4000億円を超える利益を上げている(利益率も高い)。

日本の産業界では少数の大企業が巨額の利益を上げる一方で、99%の中小企業は少ない利益で生産活動を続けている。産業の二重構造とよばれる現象の一面である。

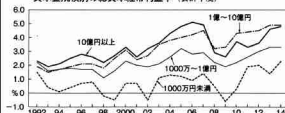
法人企業の経常利益の推移(会計年度)(単位:億円)

資本金	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年
1000万円未満	3,522	22,760	19,412	19,002	25,510
1000万円～1億円	102,735	115,162	127,739	144,700	150,127
1億～10億円	71,624	75,001	77,753	84,496	96,020
10億円以上	259,245	239,825	259,709	348,188	374,204

財経省「法人企業統計調査結果」(2014年度)による。金融・保険業を除く。

資料出所：矢野恒太記念会『日本国勢総覧』2015/17 p.97より

資本金規模別の総資本経常利益率(会計年度)



財経省「法人企業統計調査結果」による。金融・保険業を除く。総資本経常利益率は、経常利益を総資本で割った比率で、投下された総資本が利益獲得のためにどれほど効果的に利用されているかを表す。総資本は会計年度末時点。

資料出所：矢野恒太記念会『日本国勢総覧』2016/17 p.98